

令和8年

1月6日(金) — 2月18日(水)

第25回

てん

こく

講座「篆刻教室」の受講生と「常心篆会」の会員による作品発表会です。

講師の宮本瑞邦先生ご指導のもと、楽しみながら篆刻に親しむ私たちです。

篆刻展



宮本瑞邦刻

『駿馬十駕』

意味
読み
追いつくことは可能である
努力次第で才能があるものに

休館日：月曜日（月曜日が祝休日の場合は翌平日）

開館時間：午前9時～午後5時

（入館は午後4時30分まで）

会場：高松市香南歴史民俗郷土館

香川県高松市香南町由佐253番地1

観覧無料



当館HP

高松市香南歴史民俗郷土館
香川県高松市香南町由佐253番地1
電話：087-879-0717

関連講演会「日本の篆刻家について」

篆刻とは。有名な篆刻家は。篆刻についてわかりやすく説明します。

日時：1月25日(日)午後1時30分から3時まで

場所：高松市香南歴史民俗郷土館 第1研修室

講師：宮本 瑞邦 氏

(香南歴史民俗郷土館「篆刻教室」講師)

参加費：無料

定員：先着25名(申込要)

関連講座「篆書に親しむ」

印章に用いられる篆書文字を書いてみよう。

日時：1月31日(土)午前10時から12時まで

場所：高松市香南歴史民俗郷土館 第1研修室

講師：穴田桂泉 氏 (書道家)

参加費：200円

定員：先着10名(申込要)

持ち物：筆(大・小)、墨、硯、半紙、下敷き